

## 茨城県学校体育研究連合会

茨城県学校体育研究連合会会長

圓城寺 賢一(県立取手第二高等学校長)

茨城県学校体育研究連合会(以下、「県学体連」という。)の役員は、加盟する県幼稚園連合会、県教育研究会体育・保健体育研究部、県高等学校教育研究会保健体育部、県特別支援学校体育連盟、教育庁保健体育課の代表者で構成され、役員は会長はじめ、副会長、顧問、理事、幹事、監事、事務局長の23名で会の運営にあたっております。さらに役員の中から、全国学校体育研究最優秀校・優良校・功労者の候補を推薦するための推薦委員会を設置しております。

本会(県学体連)の主な目的は、学校における体育活動並びに体育研究活動を行い、学校体育指導者の資質の向上と学校体育の発展を図ることであり、事業としては、①学校体育の研究及び調査、②学校体育に関する講習会及び研究会の開催、③機関紙の発行、④全国学校体育研究最優秀校・優良校及び功労者の推薦及び表彰などを行っております。

県学体連の役員会は、年1回6月上旬に開催し、前年度の全国学校体育研究大会の報告及び各加盟団体の課題に応じた取組状況などについての情報交換を行っております。また、県教委からは、運動能力テスト結果に基づく「本県の学校体育の現状と課題」についての情報が提供され、児童生徒の体力・運動能力の現況に即した県全体としての取組などについて審議するなどしております。

毎年開催される全国学校体育研究大会については、全体会や校種別分科会の研究実践発表等において、開催県における喫緊の課題に対応した様々な体育学習の実践研究や指導方法等が提案されており、新たな指導方法及び教材・教具の工夫・改善等に役立てられるなど充実した内容である。本県の大会参加者は、ここ数年ほぼ横ばいの20名前後ですが、今後は、より多くの教員が参加し、体育・保健学習の充実と改善に結びつけることができるよう積極的な参加を呼びかけていきたいと考えております。

最後に、本県では平成31年度に国民体育大会の開催が予定されており、この国体を契機として、学校体育の更なる充実と発展を期するものであります。

今後とも皆様からの御指導と御鞭撻をよろしくお願いいたします。